

# 【姿勢論文発表】

## 【論文テーマ】

2017年 夏期講習

明光義塾の授業において学習姿勢改善の  
教室取り組みと学習成果の報告

サクセスリンク株式会社

明光義塾田迎教室 教室長 瀧本禎享

# 【取り組みの目的】

## ①「姿勢を良くする」ことが良いことである(学習時間)

という概念は教育の現場でも、ずっと昔から言われてきた。

小学生から中学生という身体が成長する時期に姿勢を正すことで、学習の取り組み方(集中力・持続力)に変化があるかを明確にすること。

## ②「姿勢と学習成果(能力・暗記力)」の関連性を明確にする

※小学校・中学校の通知表に明記されている、学校の先生が評価する能力。

(関心・意欲・態度、知識・理解・処理、思考・表現、観察・暗記・判断・分析)

今回は「暗記力」に焦点を当てて検証する。

小学生は漢字の暗記小テスト、中学生は英単語の暗記小テストを実施。

## ③「姿勢と学習結果(偏差値)」の関連性を明確にする

塾である以上は、学習結果に直結する必要があるため、検証できるデータをとって比較検証すること。受験生である中学3年生の

模試偏差値を姿勢改善前と改善後の結果比較にて検証する。

# 【具体的取り組みの報告 I】

◆6月4日(日) 熊本県民交流会館パレアホール  
兼子ただしの姿勢改善セミナー&中学3年生ガイダンス  
テーマ「姿勢を整えることで学習効率を上げる」



◆7月14日(金) 明光義塾植木教室  
兼子先生ストレッチトレーナー研修(指導者向け)  
(横隔膜・斜角筋ストレッチ、ランバーアーチ、呼吸指導)



◆7月24日(月) 明光義塾けやき通り教室  
姿勢改善サロンの開始 ※申し込み生徒向け  
ほねつぎの柔整師による具体的指導(全4回)  
※申し込み外の生徒は教室にて指導



◆9月27日(水) 玉名  
兼子先生インストラクター研修  
8月1ヶ月間の成果や課題を明確にして指導進化



# 【具体的取り組みの報告Ⅱ】

～夏期講習、学習環境の教室での取り組み～

## ◆掲示物で意識喚起

夏期講習開始前より教室の掲示物を2つ作成  
それにより、講習期間に学習姿勢の指導を浸透。  
頭蓋骨の重量・脳への血流量を担当講師が  
生徒に個別に指導することで重要性を理解させる。



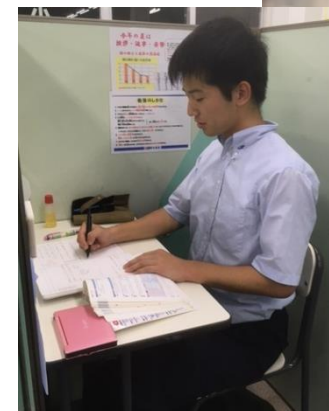
## ◆教室長の3分間全体訓辞

授業の始まりと終わりに教室長が全生徒に向けて3分間の  
訓辞を実施し、全生徒が統一見解を持つように発信。



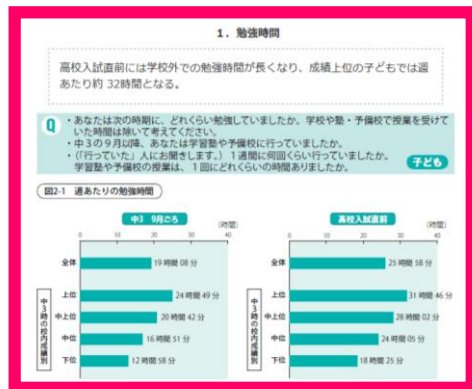
## ◆明光義塾の90分授業の中で、30分刻みでベルを鳴らし

講師が担当生徒の姿勢を指導と評価。  
姿勢が崩れている生徒へは、5回の深呼吸を指導し  
それでの改善が見られない生徒は教室長が個別に  
ランバーアーチの指導を実践。



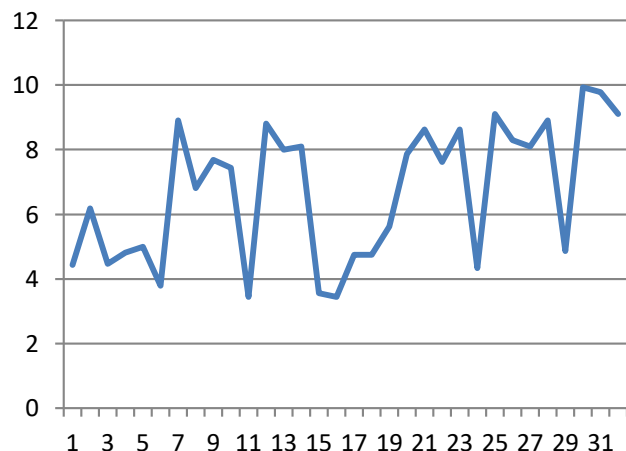
# 【目的別成果検証と報告】

## ①「姿勢を良くする」ことが良いことである(学習時間)



ベネッセのサイトデータは上位校へ  
合格した生徒の受験期1日平均学習時間は  
**4.57時間/1日**

## 【結果】1日の平均学習時間結果



期間:7月31日~8月29日 30日間  
総学習時間: 3333時間 (16名)

結果として田迎教室の中学3年生  
1日の平均学習時間は

**6.94時間/1日**



# 【目的別成果検証と報告】

## ②「姿勢と学習成果（能力・暗記力）」の関連性を明確にする

※小学校・中学校の通知表に明記されている、  
学校の先生が評価する能力。

（関心・意欲・態度、知識・理解、思考・表現、観察・暗記、判断・分析）

今回は「暗記力」に焦点を当てて検証する。

### 【結果】暗記用チェックテスト合格率比較

※小学生（10問）＝漢字、中学生（20問～30問）＝英単語

※合格基準は80%以上

	小学生		中1中2生		中3生		合計合格率
2016年	192 / 286	67.1%	191 / 226	84.5%	406 / 523	77.6%	76.2%
2017年	241 / 295	81.7%	210 / 246	85.4%	257 / 280	91.8%	86.2%

小学生の合格率が飛躍的に伸びた。合格率14.6%UP

学年層が低い生徒の暗記力上昇に最大の効果を発揮したことが分かる。

全体合格率でも、昨年比較で10%合格率が上昇している。

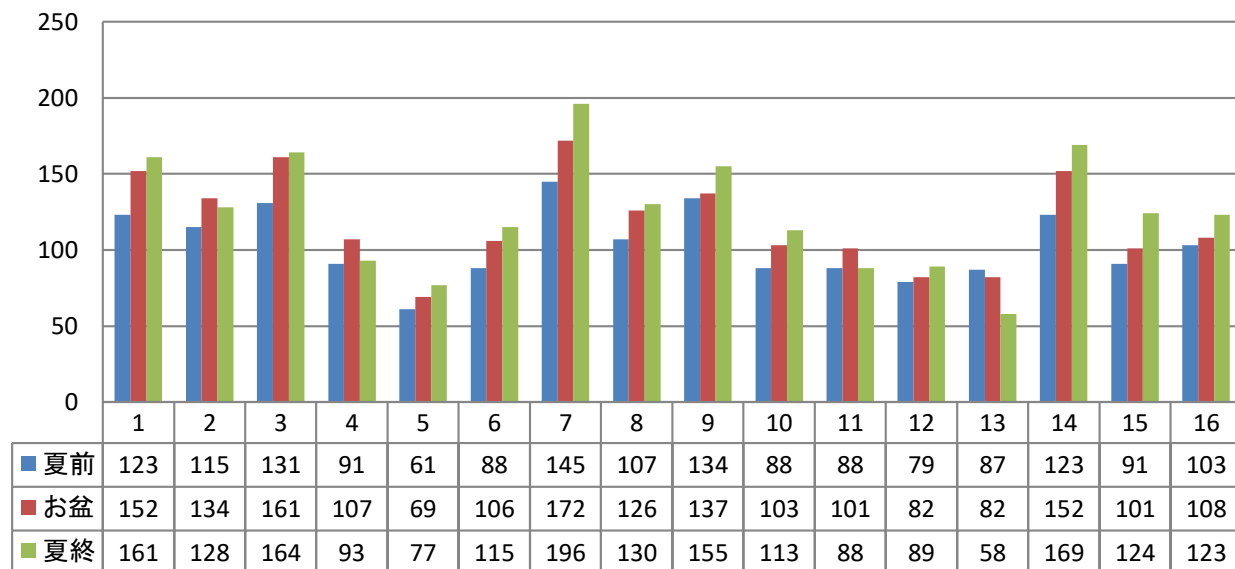
教科	観点別学習状況	学期別		
		1	2	3
国語	国語への関心・意欲・態度	A	A	
	話す・聞く・能力	A	B	
	書く能力	C	C	
社会	読む能力	C	B	
	言語についての知識・理解・技能	B	C	
	社会的事象への関心・意欲・態度	A	A	
数学	社会的な思考・判断・表現	B	B	
	資料活用技能	B	B	
	社会的事象についての知識・理解	B	B	
理科	数学への関心・意欲・態度	A	B	
	数学的な見方や考え	C	C	
	数学的な技能	B	B	
音楽	数量や図形などについての知識・理解	B	B	
	自然事象への関心・意欲・態度	B	B	
	科学的な思考・表現	C	B	
美術	観察・実験の技能	C	B	
	自然事象についての知識・理解	C	B	
	音楽への関心・意欲・態度	B	B	
家庭	音楽表現の創意工夫	B	B	
	音楽表現の技能	B	B	
	鑑賞の能力	B	B	
保健	美術への関心・意欲・態度	A	A	
	発想や構想の能力	A	B	
	創造的な技能	A	B	
体育	鑑賞の能力	A	A	
	運動や健康・安全への関心・意欲・態度	B	A	
	運動や健康・安全についての思考・判断	A	A	
技術	運動の技能	A	B	
	運動や健康・安全についての知識・理解	B	A	
	生活や技術への関心・意欲・態度	B	B	
外国語	生活を工夫し創造する能力	B	B	
	生活の技能	B	C	
	生活や技術についての知識・理解	C	C	
外国語(英語)	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	B	A	
	外国語表現の能力	C	C	
	外国語理解の能力	B	B	
	言語や文化についての知識・理解	B	C	

# 【目的別成果検証と報告】

## ③「姿勢と学習結果（偏差値）」の関連性を明確にする

### 【結果】受験生の5科目総合得点変化

（夏期講習前→夏期講習後比較） （1科目50点×5科目＝250点満点）



夏期講習前の教室全体5科目平均点103.4点（250点満点）が、  
夏期講習後の教室全体5科目平均123.9点（250点満点）と

教室全体平均点 **20.5点上昇**

教室全体平均偏差値 **4.1上昇**